

## インドネシア

### ポロン川改修事業



ポロン橋から望む事業対象地域



レンコン堰からのポロン川上流

#### [ 借款概要 ]

|         |                     |
|---------|---------------------|
| 承諾額/実行額 | 1,767百万円 / 1,667百万円 |
| 借款契約調印  | 1988年7月             |
| 借款契約条件  | 金利3.0%、返済30年（据置10年） |
| 貸付完了    | 1994年9月             |

#### [ 事業概要 ]

ジャワ島東部のポロン川の護岸・築堤等の修復を行うことにより、同地域の洪水被害を防止し、農業生産、経済活動の維持及び住民の生活向上を図るもの。

#### [ 評価結果 ]

ポロン川改修事業（治水・灌漑）は、1970年代にプランタス総合開発計画に対する円借款の一環として実施され、スラバヤ川とポロン川に挟まれた約18.5万haの地域の米増産と水害防止が図られた。本事業は、その後ポロン川の護岸・築堤等の劣化が進んだため、修復工事を実施したものである。

対象地域では、事業実施前には度々洪水が発生していたが、事業完成後の1994年から2000年には洪水被害は記録されておらず、住民のインタビュー調査においても、水害の防止による土地利用の改善や雇用の増加等、地域経済への効果があったとされている。

なお、砂利採取による河床低下による河岸侵食等の問題が生じているため、JBICの援助効果促進調査（SAPS）の結果を踏まえ、円借款により改修事業が実施される予定である。今後、砂利採取の規則を含め、河川の保全体制の強化を図ることも必要である。